

令和 2 年度

要 覧



鹿児島県立博物館

館 旗



制 定 日 昭和57年7月2日

モ チ ー フ 「鹿児島県自然」

「内側の赤い円」……太陽と火山

「大きな青緑の円」……黒潮と緑の大地

「白い鳥」……生物

豊かな自然の中で、大きな翼をもち、ひらけゆく
未来に向かってはばたく博物館を象徴する。

デ ザ イ ン 鹿児島県立川内商工高等学校（昭和57年）

教諭 滝 下 隼 人

目 次

1	鹿児島県立博物館のあゆみ	2
(1)	沿 革	2
(2)	歴代館長	3
2	施設・設備の概要	4
(1)	館内配置図	4
(2)	施設・設備	5
(3)	施設用途別面積	5
3	令和2年度県立博物館運営方針と努力点	6
(1)	運営方針	6
(2)	努力点	6
4	組織及び職員	7
(1)	組 織	7
(2)	職 員	7
5	令和2年度 県立博物館事業体系表	8
6	博物館活動事業	9
(1)	資料収集・保管	9
(2)	調査研究	11
(3)	展示活動	13
(4)	教育普及活動	18
7	令和2年度 年間行事予定表	21
8	令和元年度 主要事業等の経緯	24
(1)	活動経緯	24
(2)	企画展等	25
(3)	資料収集・保管活動	25
(4)	調査研究	25
(5)	教育普及活動	26
(6)	博物館利用状況	30
9	博物館利用の案内	31
(1)	入館の手順	31
(2)	見学に要する時間と収容人員	31
(3)	団体見学の申込	31
(4)	博物館の場所と交通手段	32
(5)	その 他	32

【表紙写真】

本館正面

(企画展「ひよっこリエリアン」)

令和2年3月21日(土)～6月7日(日)

1 鹿児島県立博物館のあゆみ

(1) 沿革

ア 旧館時代 明治 16(1883)年～昭和 55(1980)年

明治16年 9月	○旧考古資料館の建物（旧県立興業館）竣工落成
大正 3年 4月	○大正 3年 1月の桜島噴火関係資料保存展示のため、県立図書館内に博物部常任委員会を発足
4年 8月	○県立図書館内に郷土博物館を設置、動植物・考古・民俗等の自然や人文関係の資料収集開始
昭和 2年10月	○現博物館本館の建物（旧県立図書館）竣工落成
26年11月	○昭和20年戦災焼失した県商工奨励館を博物館として再建（工事費250万円）
昭和28年 3月	○再建した建物に資料を移し、鹿児島県立博物館として発足 ○鹿児島県立博物館設置条例制定
38年 6月	○「ウシウマの骨格」が県指定天然記念物に指定（17日）
50年 1月	○考古・民俗等の人文資料を明治百年記念館調査室に移し、「鹿児島の自然」をテーマに統一し、館内資料を整理
54年 7月	○新博物館構想策定委員会発足（5日）
9月	○展示シナリオ作成委員会発足（26日）
55年 4月	○鹿児島県立博物館組織規則改正、専任館長任命
11月	○旧県立図書館を新博物館として改装工事完了（15日）
12月	○新博物館展示工事完了（25日）

イ 県文化センター 科学館時代 昭和 38(1963)年～昭和 55(1980)年

昭和38年 7月	○県文化センター調査事務局設置（24日）
39年 2月	○基本構想（文化会館と科学館との併設）が知事に答申
40年 1月	○小川勇吉氏より、恐竜化石（2体）、アンモナイト、三葉虫、その他の化石434点が、鹿児島県に寄贈（29日）
7月	○県文化センター建設工事起工（16日）
41年11月	○県文化センター開館（15日） プラネタリウム室、恐竜化石展示室、理工系展示室、実験室を備えた科学館を県文化センター内に開設
55年 3月	○プラネタリウム投影機更新（30日）
56年 1月	○プラネタリウム室、恐竜化石展示室は現状のまま県立博物館に引き継がれ、実験機器、理工系展示資料は、現県立博物館本館に移管される。

ウ 新館時代 昭和 56(1981)年～

旧県立図書館が新博物館に改装されたのに伴い、旧博物館の建物は考古資料館として整備され、県文化センター科学館の展示資料は新博物館3階の理工系展示場に移管・展示された。また、プラネタリウム・恐竜化石展示室は、そのままの状態の新博物館に引き継がれ現在に至っている。

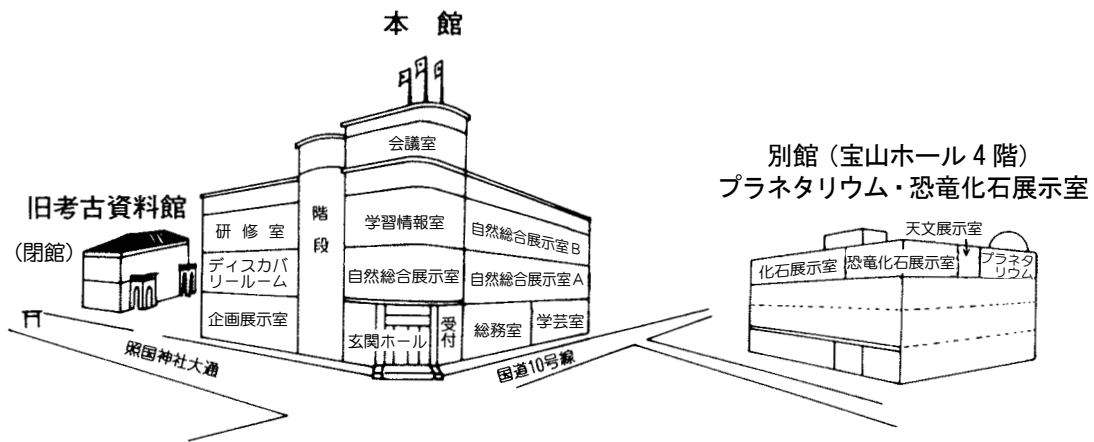
昭和56年 1月	○鹿児島県立博物館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例制定（1日） ○鹿児島県立博物館協議会条例制定（1日） ○鹿児島県立博物館新館開館式挙行（12日）、博物館としての登録（12日）
3月	○鹿児島県教育委員会の行政組織等に関する規則の一部を改正する規則制定 ○附属機関設置（鹿児島県立博物館協議会）
57年 7月	○館旗制定（モチーフ「鹿児島の自然」、デザイン「滝下隼人氏」）（2日）
58年 6月	○プラネタリウム室使用料の減免措置実施（12日）
7月	○皇太子殿下、皇太子妃殿下博物館行啓訪問、本館御見学（28日）
59年 4月	○「路傍300種に親しむ運動」開始（3か年計画）
60年 4月	○「身近に親しむサイエンス」推進事業開始（3か年計画）
61年 5月	○昭和56年からの入館者100万人達成（11日）
62年 4月	○「みんなで創る博物館」推進事業開始
7月	○鹿児島国際火山会議特別展「火山と暮らし」開催（14～24日）
平成 2年 9月	○理工系展示室閉鎖、自然史応用部門展示室として改装工事始まる
3年 2月	○展示場改装及びポリビア産化石展開場式挙行（15日）
4月	○収蔵資料目録作成事業開始（3か年計画）
4年 5月	○自然のつながりリサーチ事業開始（5か年計画）
5年 4月	○鹿児島の自然調査事業開始（5か年計画）
7月	○学習情報室開設
8月	○考古資料館実態調査
11月	○昭和56年からの入館者200万人達成（9日） ○博物館連携協力事業（国立科学博物館共催） 「博物館地域科学活動指導者セミナー」（13～14日）

6年2月	○考古資料館 内装及び外庭整備
8月	○創設40周年記念特別企画展「鹿児島と世界の大自然展」 (入館者数46,834人) (展示会場：黎明館)
7年4月	○自然へのアプローチ普及活動事業－博物館がやってきたー開始
8月	○考古資料館屋根の葺替え
8年4月	○本館2F常設展示及びエントランスホール整備事業開始
9年3月	○本館外壁工事完了
4月	○本館2F展示場改装開場式挙行(19日)
4月	○親と子の自然観察ゼミナール事業開始(5か年計画)
10年4月	○博物館自然資料整備事業開始(3か年計画)
12月	○考古資料館登録有形文化財に登録(11日, 第1号)
11年10月	○本館2F屋久島ジオラマ修復工事完了
12月	○プラネタリウム椅子取り替え工事完了
12年8月	○文部省 科学系博物館活用ネットワーク推進事業開始(2か年計画)
13年4月	○触れ見る知る自然資料収集整備事業開始(5か年計画)
14年1月	○昭和56年からの入館者300万人達成(10日)
4月	○「自然に飛び出せ/子ども学芸員」育成事業開始(5か年計画)
11月	○考古資料館閉館(5日)
15年7月	○本館耐震補強及び収蔵庫改築工事着工。 (本館は7月1日より休館, 県立図書館3階に仮事務所設置)
16年7月	○本館耐震補強及び収蔵庫改築工事完了(本館は8月1日より開館)
18年3月	○旧収蔵庫解体工事完了
4月	○郷土の豊かな自然遺産資料収集整備事業開始(5か年計画)
4月	○特別整理休館日を設置(常設展示リニューアル開始)
19年6月	○フィールドワーカー養成講座(科学技術振興機構助成)開始
20年3月	○身体障害者用駐車場が完成
4月	○博物館本館登録有形文化財に登録(18日, 第65号)
4月	○旧考古資料館前ソテツ「世界ではじめて精子が発見されたソテツ」として県指定天然記念物に指定(22日)
21年5月	○第1回「博物館まつり」開催(24日)
22年5月	○SPP事業「屋久島の自然から学ぼう」実施(15日:以後12月まで全6回)
23年4月	○豊かな鹿児島の自然遺産収集保存事業開始(5か年計画)
8月	○立体映像(3D)投影装置リニューアル(12日)
24年2月	○エレベーター更新(28日)
3月	○昭和56年からの入館者400万人達成(24日)
3月	○恐竜化石リニューアル・音声ガイド導入(30日)
25年6月	○「桜島大正大噴火写真展」(~平成26年1月)
6月	○桜島大正噴火100周年記念 特別企画展「桜島火山100年の軌跡」(~9月)
27年3月	○収蔵資料データベース公開(10日)
4月	○「薩摩隕石」が県指定天然記念物に指定(17日)
28年4月	○人と共に生きる鹿児島の自然遺産収集保存事業開始(5か年計画)
4月	○収蔵資料の「スレッドレーススコリア」が県指定天然記念物に指定(19日)
29年1月	○スマートフォンでの展示解説サービス開始(11日)
30年4月	○本館3階自然総合展示室Bリニューアルオープン(27日)
5月	○公式Facebookを運用開始(30日)
31年1月	○公式Twitterを運用開始(22日)

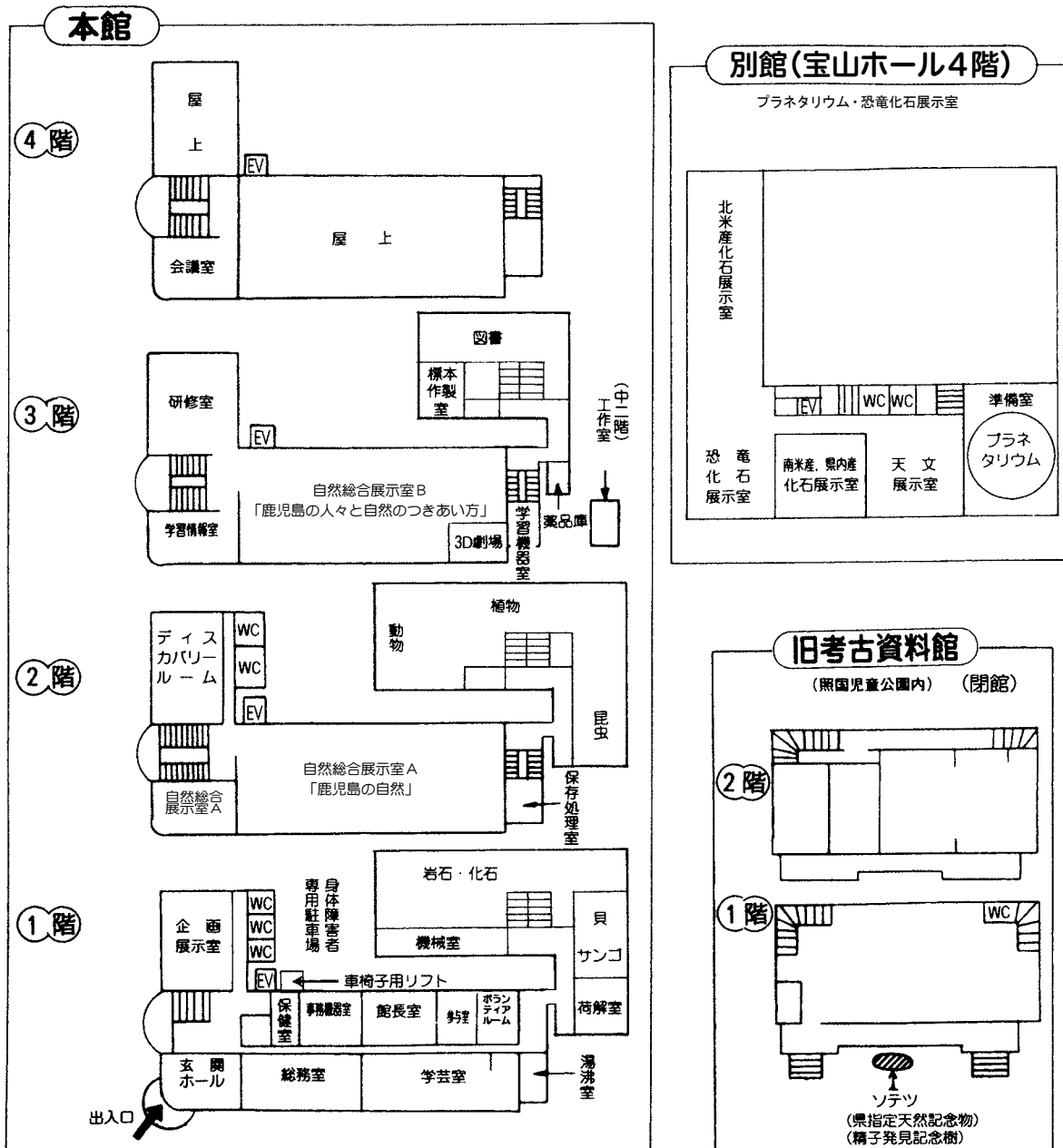
(2) 歴代館長

館長名	在任期間	館長名	在任期間
1 久保田 彦 穂	昭和28年3月~昭和41年3月	15 井出口 龍 哉	平成8年4月~平成10年3月
2 山下 巖	" 41年4月~ " 45年3月	16 永 喜 久 一	" 10年4月~ " 13年3月
3 寺 師 次 夫	" 45年4月~ " 47年8月	17 畑 田 健 治	" 13年4月~ " 15年3月
4 犀 川 礎 吉	" 47年8月~ " 50年3月	18 原 田 正 美	" 15年4月~ " 16年11月
5 宇 都 哲 哲	" 50年4月~ " 51年3月	19 鷺 東 重 明	" 16年11月~ " 17年3月
6 嶋 元 牧 雄	" 51年4月~ " 53年3月	20 椎 原 和 郎	" 17年4月~ " 19年3月
7 谷 崎 哲 夫	" 53年4月~ " 54年3月	21 黒 江 修 一	" 19年4月~ " 22年3月
8 山 下 典 夫	" 54年4月~ " 55年3月	22 山 下 和 則	" 22年4月~ " 24年3月
9 前 村 義 巳	" 55年4月~ " 58年3月	23 水 流 芳 則	" 24年4月~ " 27年3月
10 桑 原 一 廣	" 58年4月~ " 59年3月	24 川 原 裕 明	" 27年4月~ " 29年3月
11 北 原 昭 男	" 59年4月~平成元年3月	25 中 間 弘	" 29年4月~ " 30年3月
12 福 田 晴 夫	平成元年4月~ " 4年3月	26 福 永 広 隆	" 30年4月~ " 31年3月
13 立 園 多 賀 生	" 4年4月~ " 6年3月	27 鈴 木 敏 之	" 31年4月~
14 田 尻 昌 也	" 6年4月~ " 8年3月		

2 施設・設備の概要



(1) 館内配置図



(2) 施設・設備

本館（登録有形文化財 第46-0065号）

区分	面積 (㎡)	主な内容
1階	676.61	企画展示室, 館長室, 総務室, 参与室, 学芸室, ボランティアルーム
2階	652.68	自然総合展示室A, ディスカバリールーム, 保存処理室
3階	629.72	自然総合展示室B, 研修室, 学習情報室, 3D劇場, 学習機器室
4階	119.55	会議室
収蔵庫	798.54	第1～第3収蔵庫, 薬品庫
その他	42.60	エレベーター室
延床面積	2,919.70	
建築面積	1,007.96	
敷地面積	1,856.13	

全館 (㎡)

延床面積	4,764.82
建築面積	1,345.44
敷地面積	2,400.03

プラネタリウム・恐竜化石展示室

区分	面積 (㎡)	主な内容
プラネタリウム	190.04	星座投影室, 準備室
天文展示室	85.80	天文資料展示室
化石展示室	454.55	恐竜, アンモナイト, 三葉虫など
バルコニー	152.40	
その他	287.36	廊下など
延床面積	1,170.15	

旧考古資料館（登録有形文化財 第46-0001号）

区分	面積 (㎡)
1階	337.48
2階	337.49
延床面積	674.97
建築面積	337.48
敷地面積	543.90

(3) 施設用途別面積 (旧考古資料館除く)

(㎡)

区分	室名	展示面積	教育普及面積	保管面積	研究面積	管理・その他	計
本館	館長室					30.60	30.60
	参与室					20.40	20.40
	総務室					62.40	62.40
	学芸室				78.00		78.00
	ボランティアルーム				25.50		25.50
	事務機器室					30.60	30.60
	企画展示室	87.12					87.12
	2階自然総合展示室A	424.02					424.02
	ディスカバリールーム	101.08					101.08
	保存処理室				20.25		20.25
	3階自然総合展示室B	353.70					353.70
	研修室		120.12				120.12
	学習情報室		70.32				70.32
	学習機器室				14.18		14.18
	収蔵庫(1～3)				798.54		798.54
	会議室					68.76	68.76
	階段・廊下等					614.11	614.11
計		965.92	190.44	798.54	137.93	826.87	2,919.70
プラネタリウム	プラネタリウム・恐竜化石展示室	639.39	91.00				730.39
	準備室等			10.24	24.29	405.23	439.76
	計	639.39	91.00	10.24	24.29	405.23	1,170.15
合計		1,605.31	281.44	808.78	162.22	1,232.10	4,089.85
全面積に占める割合		39%	7%	20%	4%	30%	100%

3 令和2年度 県立博物館運営方針と努力点

(1) 運営方針

本県教育振興基本計画に本年度から掲げられた基本目標である「夢や希望を実現し、未来を担う鹿児島の人づくり」を推進するため、生涯学習環境充実の観点から、自然資料の収集や調査、研究を積極的に行って、博物館活動の基盤づくりを推進する。また、展示や教育普及等を通して、県民が郷土の豊かな自然に親しみ、触れ合う機会の拡充を図り、広く県民へ郷土の豊かな自然に関する情報を提供することで、生涯学習の場として、県民に親しまれる開かれた博物館づくりに努める。

(2) 努力点

市町村教育委員会や学校及び関係機関・団体等と連携しながら、次の博物館活動を推進する。

ア 資料収集・保管

教育的・学術的に価値の高い自然資料を計画的・継続的に収集するとともに、収蔵資料の有効な活用が図れるよう整理保管する。

イ 調査・研究

資料に関する調査・研究を推進するとともに、郷土の豊かな自然を総合的に調査・研究し、その成果を広く県内外に発信する。

ウ 展示

常設展示の工夫・改善を積極的に推進し、魅力ある企画展や速報展等の開催及び館外で実施する移動展示など、県民の多様なニーズに対応した展示活動を展開する。

エ 教育普及

県民が気軽に参加できる活動を推進するとともに、自然科学に関する最新情報の提供等を通して、県民の自然に対する理解と関心を高める。また、教職員の研修や児童・生徒の「理科」、「総合的な学習の時間」、ボランティア活動等への支援を積極的に行う。



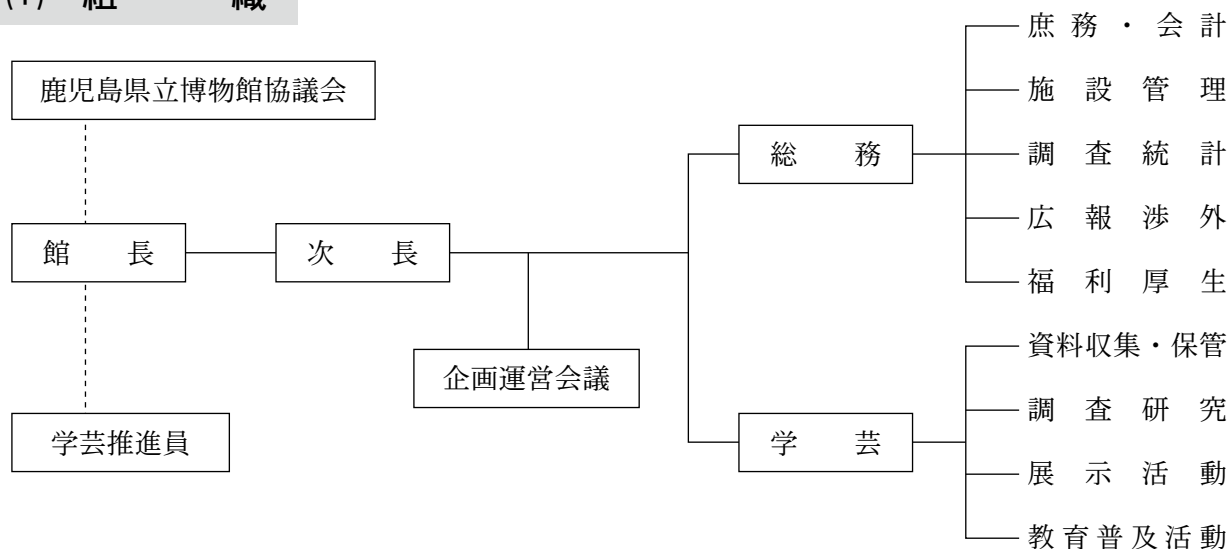
企画展示解説



移動博物館

4 組織及び職員

(1) 組織



(2) 職員

ア 職員数

常勤職員						非常勤職員				合計
館長	次長	主事	主任学芸主事	学芸主事	計	学芸推進員	学芸指導員	学芸補助員	計	
1	1	1	1	5	9	1	8	3	12	21

イ 職員一覧

〈常勤職員一覧〉

職名	氏名	担当
館長	鈴木敏之	館務総括
次長	吉永義広	館長補佐
主事	宮脇和志	庶務会計
主任学芸主事	池俊人	学芸総括
学芸主事	鈴東淳	天文
"	多久島徹	地質
"	上舞哲也	脊椎動物
"	中峯敦子	無脊椎動物
"	久保紘史郎	植物

〈非常勤職員一覧〉

職名	氏名	担当
学芸推進員	山下和則	博物館振興
学芸指導員	森田康夫	自然史全般
"	町田幸一	"
"	山元芳彦	"
"	今泉亨子	"
"	深谷文香	"
"	清水麻南	"
"	久野哲	"
"	徳永俊太郎	"

5 令和2年度 県立博物館事業体系表

資料収集・保管	(1)	ア 県内における動物・植物・岩石・化石等の自然資料の収集・保管 (ア) 「人と共に生きる鹿児島県の自然遺産」収集保存事業 (H28～H32) (イ) 博物館活動による資料収集事業 (奄美, トカラ, 県本土等) (ウ) 資料交換, 購入, 寄託・寄贈等による収集・保管
		イ 収集資料の標本化 (はく製・レプリカ等)
		ウ 博物館収蔵資料管理システムの導入, 資料整理・データベース化
調査研究	(2)	ア 自然に関する調査研究 (屋久島, 種子島, 甌島, 県本土等)
		イ 博物館活動推進に係る調査
		ウ 調査・研究報告書の刊行
展示活動	(3)	ア 常設展示 (ア) 自然総合A (本館2階) ・「鹿児島県の自然」(海, 川と湖沼, 山, 大地) ・ディスカバリールーム (体験コーナー) (イ) 自然総合B (本館3階) ・「鹿児島の人々と自然のつきあい方」 ・楽しい実験コーナー, 3D劇場 (とび出す映像) (ウ) プラネタリウム・恐竜化石 (別館 宝山ホール4階) ・プラネタリウム…学習投映 (幼児用, 小・中学生用) 一般投映 (四季の星空) ・天文展示室…デジタル四次元地球儀, プラネタリウムの仕組み展示 ・恐竜化石展示室…恐竜化石, 南北アメリカ産化石, 本県産化石の展示
		イ 企画展示等 ・企画展「ひよっこりエイリアン」 (3/21～6/7) ・企画展「チャレンジ理科研究」 (6/30～8/30) ・企画展「かごしまタイムトラベル～化石展～」 (7/18～9/6) ・企画展「理科に関する研究記録」 (9/26～10/9) ・企画展「山の達人」 (10/3～11/29) ・企画展「変な標本」 (12/19～2/21) ・企画展「くんくんかずんでん～鹿児島県におい図鑑～」 (3/20～6/6)
		ウ 移動展示 (移動博物館推進事業 - 博物館がやってきた -) 第1回: 鹿児島聾学校 (7/9) 第2回: 喜界町 (11/26～29)
	(4)	ア 博物館科学教室 (原則として毎月第1・3日曜日, 夏休み期間中)
		イ 博物館天文教室 (原則として毎月第2・4日曜日)
		ウ 楽しい実験 (毎週土・日曜日, 1日3回)
		エ 博物館教養講座
		オ パワーアップ研修
		カ フィールドワーカー養成講座
		キ 教育支援活動 (出前講座: 教育機関, 市町村教育委員会, 学校等)
ク 博物館学習情報室の活用 (自然科学の情報提供及びレファレンス)		
ケ 標本資料等の貸出し (はく製や標本, ディスカバリーBOX等)		
コ 広報活動の推進 (月行事表等の発行など)		
サ ボランティア支援活動 (中・高校生ボランティア, 一般ボランティア)		
シ 博物館まつり (県立博物館本館・別館: 5/17) 博物館秋まつり (県立博物館本館・別館: 10/11)		

6 博物館活動事業

「博物館法」及び「鹿児島県立博物館の設置及び管理に関する条例」に規定する博物館設置の目的を達成するため、博物館活動の基本である「資料収集・保管」、「調査研究」、「展示活動」、「教育普及活動」の各事業を実施する。

事項名	博物館活動事業概要
資料収集・保管	資料の収集(採集, 購入, 製作等), 資料の整理・保管, データベース管理
調査研究	自然や科学に関する調査・研究, 研究報告書刊行, 配布
展示活動	常設展示の更新補充, 特別企画展, 企画展, 速報展, 移動展示の実施
教育普及活動	プラネタリウム, 天文教室, 楽しい実験, 科学教室, 学習支援, レファレンス対応等

(1) 資料収集・保管

ア 博物館資料収集・保管事業

(ア) 目的

鹿児島県本土や甕島, 種子島や屋久島の自然資料を中心に, 必要に応じて県外・外国産も加え, 年次計画のもとに収集・保管して調査研究, 展示活動, 教育普及活動等への活用を図る。

(イ) 事業内容

- ・県本土等の自然資料を収集し, 標本化して保存する。生態写真等の二次資料の収集も計画的に行う。
- ・将来的に移動博物館事業を実施する予定地域の自然資料収集を行う。
- ・収蔵資料の整理と保管及びデータベース化の充実に努める。

(ウ) 資料収集予定地域

鹿児島県本土や甕島, 種子島や屋久島

イ 「人と共に生きる鹿児島の自然遺産」収集保存事業（平成28年～令和2年度）

(ア) 目的

トカラ列島や三島, 奄美群島等において, 学術的価値の高い自然資料を収集して, 標本化して保存し, 次代に引き継ぐと共に, 学校教育や県民への情報の提供等への活用を図る。

(イ) 事業内容

トカラ列島や三島, 奄美群島を中心に, 貴重な自然資料の実物資料や映像資料等の収集を行う。

(ウ) 資料収集地域（含む予定）

平成28年度 奄美高島部（奄美大島本島）, トカラ（口之島）, 甕島, 屋久島, 南薩

平成29年度 奄美高島部（奄美大島本島）, トカラ（小宝島, 悪石島）, 口永良部島

平成30年度 奄美高島部（瀬戸内町）, トカラ（悪石島）, 三島（黒島）, 屋久島,
口永良部島

令和元年度 奄美高島部（徳之島）, トカラ（中之島, 諏訪之瀬島）, 三島（竹島）,
甕島

令和2年度 奄美低島部, トカラ, 三島

過去の資料収集事業実績

	平成 30 年度	令和元年度
動物	徳之島での収集（オビトカゲモドキ撮影） 鳥類・哺乳類を収集（県内各地） 口永良部島の陸生ヘビを収集 コウモリ類の生態撮影（大隅半島） 種子島のインギー鶏を収集 万之瀬川の淡水魚の採集	徳之島での収集（イボイモリ撮影） 鳥類・哺乳類を収集（県内各地） 錦江湾の深海エビ類を収集
昆虫	悪石島でナミエシロチョウなどの昆虫を収集 請島でウケシママルバネクワガタ等の映像資料撮影 出水にてリュウキュウアブラゼミを収集 木場岳で夏の昆虫の灯火採集 沢原高原でダイコクコガネの映像資料撮影 サツマゴキブリの採集 悪石島でアクセキミマミボタルの採集	徳之島でリュウキュウアブラゼミ等を収集 中之島で水生昆虫を収集 出水市にてリュウキュウアブラゼミの分布調査及び収集 紫尾山・八重山で蛾類・甲虫類を収集 志布志市ふいやしき池で水生昆虫を収集
植物	黒島で 37 科 58 種の植物を採集 請島でウケユリの映像資料収集 屋久島で垂直分布について映像資料撮影 口永良部島でトカラカンアオイを採集 県本土で種子植物を採集	竹島で 39 科 84 種の植物を採集 霧島市と曾於市でトリカブト属を採集及び撮影 甫与岳（肝付町）でチドリノキを採集 県本土で高等植物を採集
地質	野間岬の花こう片麻岩の採集 薩摩川内市藤本で珪藻土採集 南さつま市笠沙で石灰岩の採集 鹿児島市田上町でシラス採集 始良市重富で海岸砂の採集	薩摩川内市月屋山の石灰岩を採集 花尾山の流紋岩の採集 日置市の花こう閃緑岩の採集 薩摩川内市小麦川採石場で角閃石安山岩の採集
天文		冬の星座写真撮影（指宿スカイライン）

※ 収蔵資料数

種子植物	32,589
シダ植物	6,730
コケ植物	6,884
藻類	41
植物計	46,244
哺乳類	249
鳥類	995
爬虫類	153
両生類	77
魚類	318
甲殻類	246
貝類	18,850
昆虫類	65,995
海綿・サンゴ	94
その他	28
動物計	87,005

岩石・鉱物	2,020
化石	2,055
テフラ	229
地学計	4,304
一次資料合計	137,553

図書・文献	19,759
写真	2,348
模型	284
その他	73
二次資料合計	22,464

総資料数 160,017

※ 展示資料数

(令和2年3月31日現在)

	標 本			二 次 資 料		展示資料計
	植 物	動 物	岩石・化石	模型・レプリカ	写 真	
本 館	169	3,137	370	177	481	4,334
宝山ホール(化石展示室等)	0	0	737	3	9	749
計	169	3,137	1,107	180	490	5,083

※ 魚, 両生・爬虫類等の生体展示 約125点

※ 模型数にはジオラマ内の植物を含む

(2) 調 査 研 究

ア 自然に関する調査研究

鹿児島県内の自然および収蔵資料について調査・研究し、得られた成果を展示活動や学校教育等に活用する。また、県内外の研究機関や博物館等へ、本県の自然に関する情報を提供するとともに、自然の大切さを広く県民に啓発する。

・事業内容

県内各地で自然に関する調査研究を行う。

〈過去の実績〉

	平成30年度	令和元年度
動物	口永良部島から新記録のジムグリを確認 北薩でカスミサンショウウオ生態調査 万之瀬川上流・中流・下流での淡水魚類調査 万之瀬川でヤマトシマドジョウの生息調査北薩でクサフグの産卵確認 稲尾岳でオオスミサンショウウオの生息確認 北薩でツル北帰行の観察 北薩広域公園でアフリカツメガエルの調査	出水市でカスミサンショウウオ生息調査 伊佐市でベッコウサンショウウオ生息調査
昆虫	悪石島でキマダラセセリ生息調査 屋久島でヤクシマエゾゼミ生息調査 北薩でムカシトンボの生息確認、水生昆虫分布調査請島でウケシマルバネクワガタの生息調査 出水でリュウキュウアブラゼミの生息調査 木場岳で夏の昆虫の生息調査 開聞岳山麓でアサギマダラマーキング調査 木場岳でアカガシの虫こぶ、キリシマミドリシジミの調査 川内川でアオハダトンボの確認と観察 さつま町でタガメの調査	開聞岳山麓でアサギマダラマーキング調査 出水市でリュウキュウアブラゼミの生息調査 志布志市で水生昆虫調査 中之島で水生昆虫調査(ヒメスジアメンボ新分布記録) 喜界島で水生昆虫調査
植物	黒島の植物相調査 大隅半島でヒメハマナデシコの分布調査と海岸植生の観察 口永良部島で40年ぶりにトカラカンアオイを確認 南薩でのホクリクムヨウランの発生状況調査 稲尾岳でキバナアキギリの生息調査 えびの岳周辺で紅葉植物、高地植物の観察	竹島の植物相調査 甫与志岳(肝付町)で南限となるチドリノキを記録 キイレツチトリモチの分布調査 県本土のメヒルギ群落分布調査 串木野ダム周辺のピロードムラサキ分布調査 県本土のトリカブト類分布調査 下甕島の植生調査
地質	薩摩川内市周辺で珪藻土に含まれる化石調査 南薩に分布する中生代及び野間岬変成岩の調査 高崎鼻で四万十群群, 砂岩泥岩互層, 地層褶曲の観察	薩摩川内市久見崎で魚類化石調査 薩摩川内市月屋山の石灰岩鉱山跡の確認と調査 花尾山の流紋岩の分布調査 日置市の花こう閃緑岩の分布調査
天文	城山展望台で火星観察と天体写真撮影研修 天体望遠鏡とフィールドスコープ, 双眼鏡の比較観察 スターランドAIRAで星座撮影研修と惑星, 夏の星雲, 二重星の観察 さつま川内宇宙館で冬の星座観察, シリウスの伴星確認 りゅうこつ座カノープスの確認	スターランドAIRAで惑星観察, 重星・二重星の観察 せんだい宇宙観での星団観察, 夏の星座観察 徳之島でのりゅうこつ座カノープスの観察 指宿スカイライン駐車場でアケルナル観察 せんだい宇宙館でのオリオン座大星雲観察, シリウスの伴星の確認, プレアデス星団の倍率の違いによる見え方の違いの研修

イ 博物館活動推進に係る調査

- (ア) 鹿児島県を代表する自然史博物館として、県民へ情報提供し、博物館活動を活性化するために、他の先進博物館の展示内容、展示手法および資料の整理・収蔵方法、博物館運営等について、生きた情報を収集して国内外の博物館活動の動向を探り、博物館活動振興整備に関する調査を行う。
- (イ) 県内博物館等の実態および県内博物館活動に対する期待や学校教育における博物館の活用状況を把握し、展示活動や教育普及活動の充実・活性化を図る。

ウ 調査・研究報告書の刊行

鹿児島島の自然に対する理解を深める参考資料に資するため、鹿児島県立博物館研究報告を作成し、県内外の博物館や研究機関および県内の教育機関等に配布する。



調査・研究

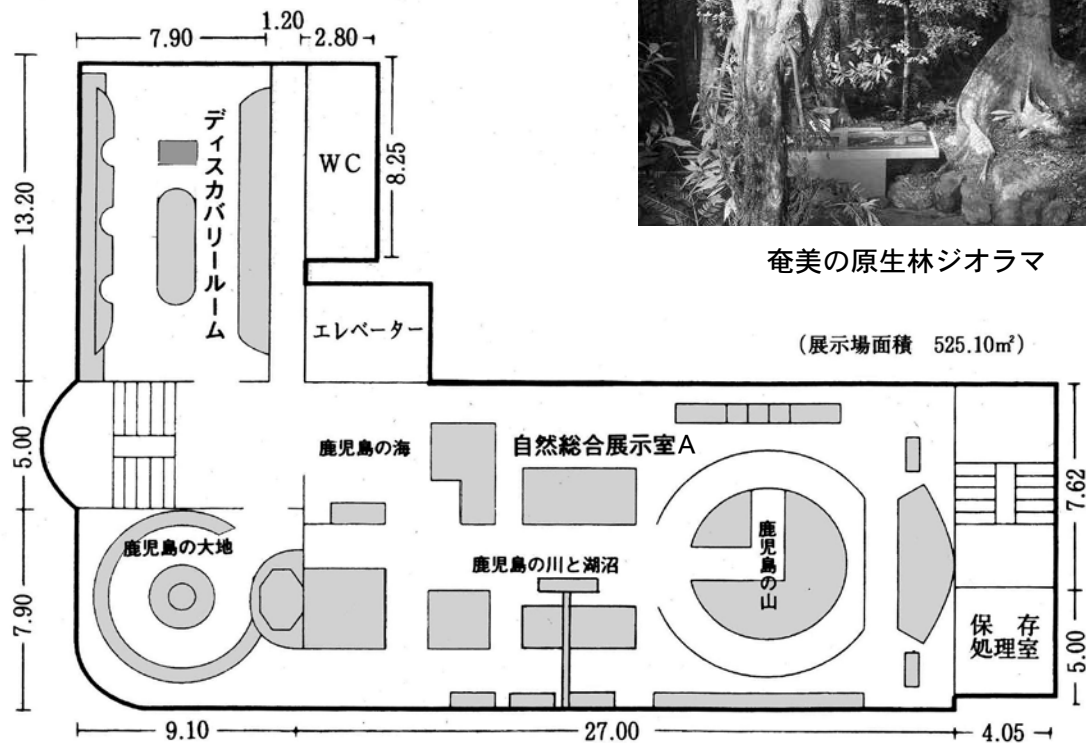


博物館教養講座

(3) 展示活動

ア 常設展示

(ア) 本館2階



奄美の原生林ジオラマ

(展示場面積 525.10m²)

《自然総合展示室A》 テーマ「鹿児島の自然」

〈鹿児島の海〉

- 黒潮に生きる
 - ・バショウカジキ, キハダマグロ等の剥製
- 海のオアシスーサンゴ礁ー
 - ・サンゴ礁ジオラマ
 - ・映像「サンゴ礁の海中散歩」
- 黒潮洗う岩礁海岸
 - ・潮間帯のジオラマ

〈鹿児島の川と湖沼〉

- マングローブの生きものたち
 - ・マングローブ林のジオラマ
 - ・メヒルギ, オヒルギ, リュウキュウアユ, オキナワアナジャコ等
 - ・映像「行ってみようマングローブの林へ」
- 川内川の生態系
 - ・川内川の植物・昆虫, 鳥類
 - ・映像「川内川を下ってみると」

○渚でのドラマ

- ・アカウミガメの産卵, 砂の拡大観察装置
- ・ハマボウフウ, コウボウムギの地下茎
- ・鹿児島の地質と砂浜
- ・砂浜は今

○鹿児島の海

- ・モダマ, ココヤシ, ルリガイ, 海藻
- ・岩礁の貝, 砂浜の貝

○蘭牟田池の生物

- ・蘭牟田池の植生分布, 貴重な昆虫, 泥炭

○水辺の環境の変化

- ・絶滅の恐れのある動植物, 帰化生物
- ・身近な環境調査

○人と自然の調和

- ・水田の生きものたち
- 植物, 昆虫, 貝, 土壌動物, 鳥類

○宇治群島・草垣群島の自然

○日本最大のツル越冬地「出水」

〈鹿児島県の山〉

- 東洋のガラパゴスー奄美大島ー
 - ・原生林ジオラマ
 - ・オキナワウラジログシの森
 - ・アマミノクロウサギ，ルリカケス等天然記念物や希少な野生生物
 - ・映像「原生林の一日」
- 生きものたちの境界線ートカラ列島ー
 - ・渡瀬線と動物分布
 - ・琉球列島の成り立ち
 - ・アカヒゲ，トカラハブ，昆虫類

〈鹿児島県の大地〉

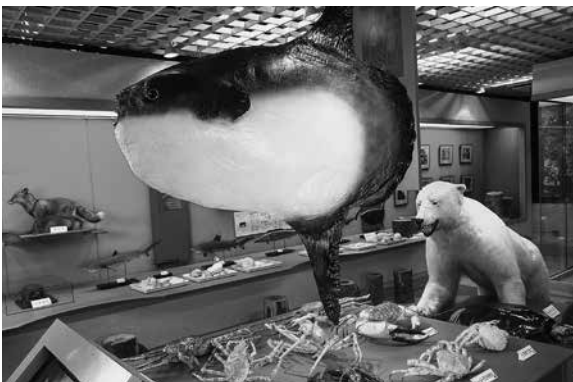
- 動く大地
 - ・震源の分布パネル
- 大地の始まり
 - ・アンモナイト化石等
- 山をつくるマグマ
 - ・花こう岩やグリーンタフ等
- 広がるサンゴ海
 - ・サンゴ石灰岩や星砂
- 沈む大地
 - ・地溝の形成史とシナサイ化石

《ディスカバリールーム》

- 石は語る
 - ・鹿児島県の岩石
 - ・示準化石と示相化石
- 虫たちの世界
 - ・さまざまな昆虫
 - ・虫たちの知恵
- たねのふしぎ
 - ・種子の広がり方
- 木の香り体験
- まちの自然
 - ・身近な虫
- 里山の自然
 - ・けものたち
 - ・木片を削ってかいてみましょう

- 洋上のアルプスー屋久島ー
 - ・小花之江河のジオラマ，屋久杉
 - ・ヤクシマザル，ヤクシマウメバチソウ等
- 四季を織りなす活火山ー霧島ー
 - ・キュウシュウジカ，鳥類，南限のチョウ
- 詳しい説明の展示
 - ・動物の地理的異変，亜種間比較
 - ・昆虫，鳥類，アマミノクロウサギ等
- 巨大カルデラの時代
 - ・火砕流堆積物や炭化木
- 桜島火山の歴史
 - ・地形模型や溶岩
- 大型映像「鹿児島県のタイムトラベルー1億年の旅ー」
- スレッド・レース・スコリア
- 偏光顕微鏡による岩石薄片の観察

- ・ドングリであそぼう
- 水辺の自然
 - ・貝標本
 - ・貝あわせ
 - ・イワシクジラの骨
- のぞいてみようミクロの世界
 - ・昆虫の複眼
 - ・ミジンコ
- 本物にちょっとだけふれよう
 - ・世界のカニ，マンボウ，ウミガメ，シロクマ，オオヤマネコ
- 野鳥の鳴き声を聞こう
- 鹿児島県の国指定天然記念物
- 奄美の自然（映像）

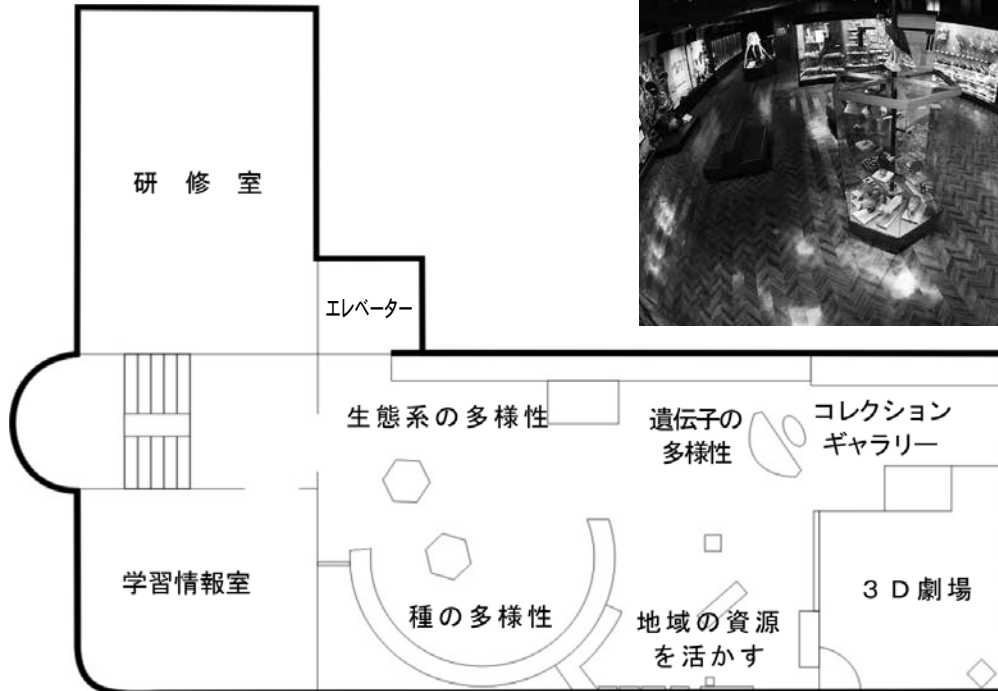


ディスカバリールーム



屋久島・小花之江河のジオラマ

(イ) 本館3館



《自然総合展示室B》 テーマ「鹿児島の人々と自然のつきあい方」

○メッセージの島

- ・外来種の脅威
- ・頂点捕食者クマタカ

○生態系の多様性

- ・鹿児島の生態系の多様性
- ・風習と植物の利用
- ・植物と暮らしの文化

○種の多様性

- ・鹿児島の種の多様性
- ・わたしを探して
- ・鳥の形と機能

○遺伝子の多様性

- ・ニワトリの多様性

○地域の資源を活かす

- ・自然と共生する生活と観光
- ・鹿児島の地層
- ・鹿児島の化石

○コレクション・ギャラリー

- ・ウシウマの骨格標本
- ・キリンの骨格標本

〈3D劇場〉 上映開始時刻 10:00, 11:00, 13:30, 14:30, 15:30 (約7分間)

昆虫の立体映像(とび出す映像)を毎日5回上映する。

〈楽しい実験〉 実験開始時刻 11:15, 14:45, 15:45

見学者も楽しく参加できる実験を、毎週土曜日、日曜日に3回ずつ実施する。

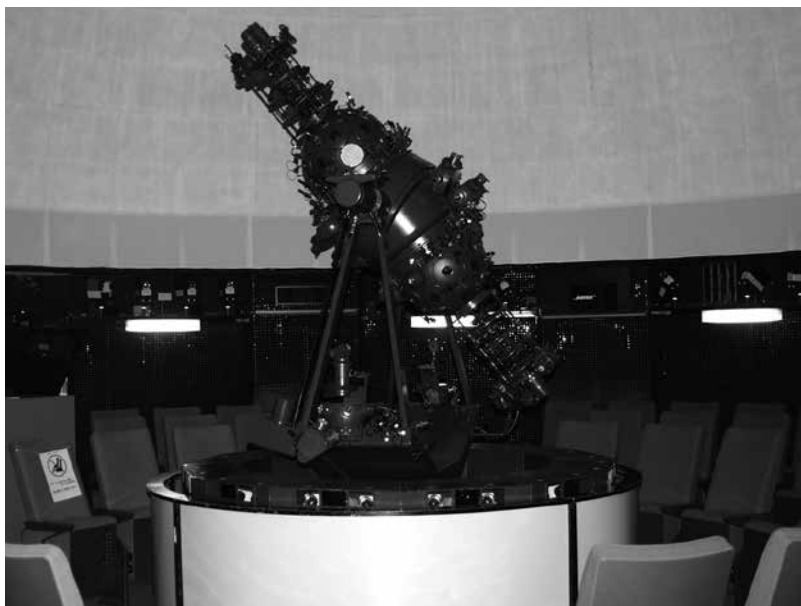
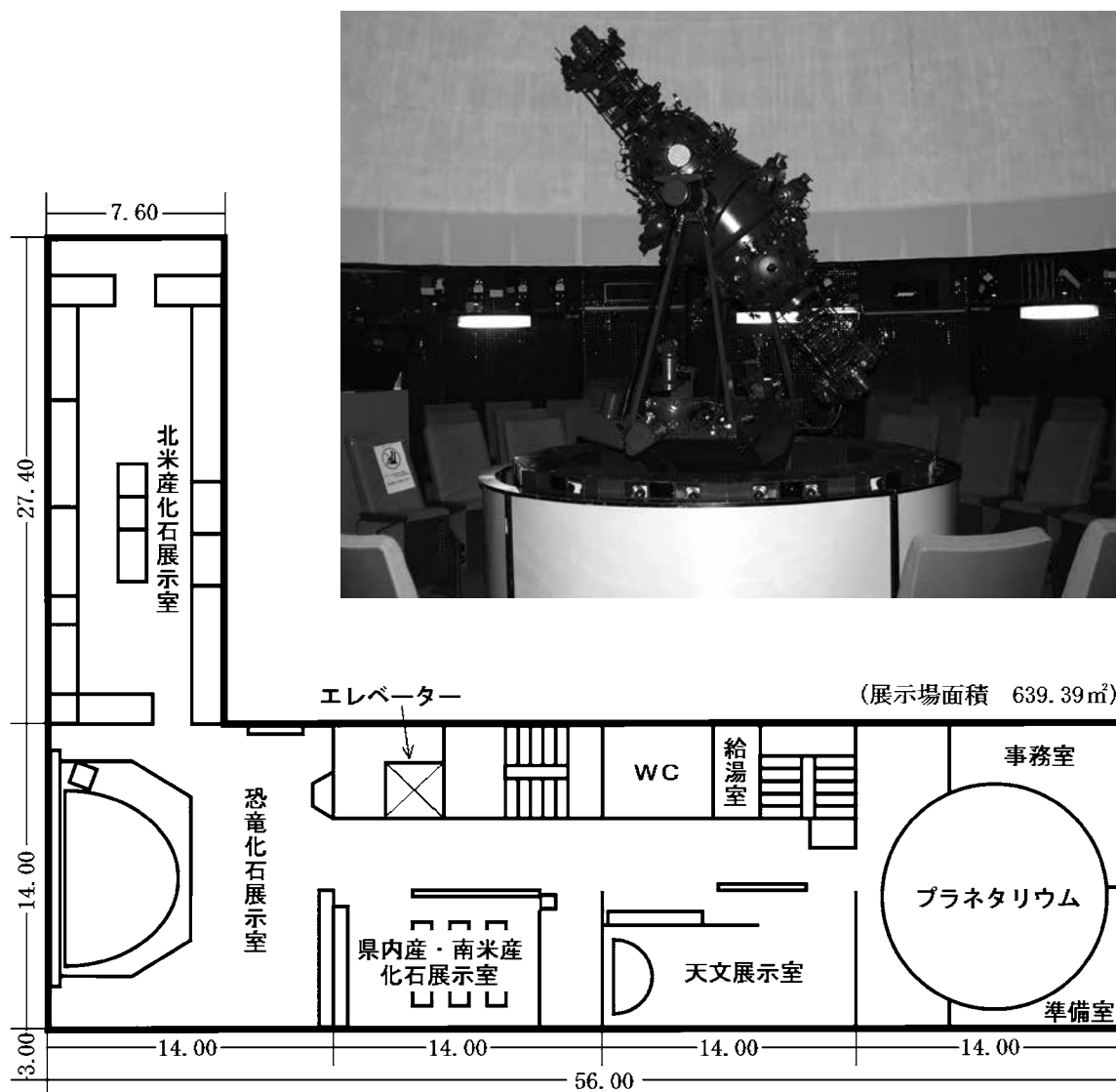


鹿児島の地層、化石



種の多様性

(ウ) 別館 宝山ホール（県文化センター）4階



《プラネタリウム》

- 一般投影
 - ・四季の星空案内
 - ・投影時間 (30分) 11:00, 13:30, 15:00
- 学習投影「プラネタリウム天文教室」
 - ・幼児投影
 - ・月と星 (小学生用)
 - ・地球と太陽系 (中学生用)

《設備》

- ・直径 10m, 水平ドーム型, 座席数 85
自動式プラネタリウム (GX-10AT型)

《天文展示室》

- ・デジタル四次元地球儀 (ダジック・アース),
大型月球儀など

《県内産・南米産化石展示室》

- ・県内産の貝や植物化石139点を展示
- ・小牧勇藏氏から寄贈された三葉虫類, 腕足類,
ウミユリ類等221点を展示

《恐竜化石展示室》

- ・小川勇吉氏から寄贈された北米ユタ州産の恐竜
化石アロサウルスとカンプトサウルス, 八島太
郎画伯の背景画とともに展示

《北米産化石展示室》

- ・小川勇吉氏から寄贈された三葉虫類, ウミユリ,
アンモナイト, 腕足類, 魚類, カメ類, 鳥の足
跡など430点余りを展示

イ 企画展示等

鹿児島を中心とした自然に関して、博物館のこれまでの収蔵資料や調査研究の成果、児童生徒の自然に関する作品や研究記録等を活用して、時機を得た内容に基づいて展示を行う。

テーマ	開催期間	内 容
ひよっこり エイリアン	3/21(土) ～ 6/7(日)	いつの間にか鹿児島にすみついた、色々な外来種(エイリアン)がいます。そのうち、私達の生活や自然界に悪影響を与える外来種を展示して、どのような問題があるのかを解説します。
チャレンジ 理科研究	6/30(火) ～ 8/30(日)	自由研究のやり方やまとめ方、貝や昆虫・植物や岩石の標本を作るポイントは？令和元年度の児童・生徒の優れた理科研究記録や標本を展示して、研究の進め方や標本の作り方を紹介します。
かごしまタイム トラベル ～化石展～	7/18(土) ～ 9/6(日)	鹿児島県では恐竜や首長竜、ゾウなど、いろいろな化石が見つかっています。化石は珍しいというだけではなく、遠い昔の環境や出来事を教えてくれます。化石を見ながら、大昔の鹿児島を想像してみましょう。
理科に関する 研究記録	9/26(土) ～ 10/9(金)	令和2年度「理科に関する研究記録展」に出品された優秀作品のすべてを展示します。
山の達人	10/3(土) ～ 11/29(日)	鹿児島には、日本百名山に選ばれている霧島山、開聞岳、宮之浦岳をはじめ、多くの魅力的な山々がたくさんあります。それぞれの山の見所や、様々な山の楽しみ方を紹介します。
変な標本	12/19(土) ～ 2/21(日)	県立博物館には、13万点を超える標本が保管されています。収蔵庫にある標本の中から、「何これ!」と驚く珍しい標本や奇妙な標本を展示して、紹介します。
くんくんかずんでん ～鹿児島におい図鑑～	3/20(土) ～ 6/6(日)	においには、悪臭や刺激臭、心地よい香りなど様々なものがありますが、動物や植物もこのにおいの力を利用し、生活しています。においの果たす役割やふしぎを紹介します。

ウ 移動展示 学ぼう郷土の自然「博物館がやってきた!」実施事業

鹿児島および地域の自然や環境について足下からの理解を深めるために展示活動や自然調査、観察会などの支援を博物館が地域にとび込んで行う。地域の自然遺産や環境を地域住民と館員が共に調査する自然体験活動等を行い、その成果や博物館の所蔵する自然資料、児童生徒の理科作品等を展示することにより、地域の人々の郷土の自然に親しむ心を育む。また、市町村教育委員会や学校と連携し、環境教育、理科や総合的な学習の時間等への支援を行う。

〈開催地〉

第1回 7月9日(木) 鹿児島聾学校

第2回 11月26日(木)～11月29日(日) 喜界町

〈事業内容〉

(ア) 展示活動

- ・郷土の自然パネル・実物展示(実施地域関係)
- ・県立博物館の所有する植物、動物、化石・鉱物等の標本、パネル等の展示
「鹿児島と世界の昆虫」「鹿児島の天然記念物」「日本とフィリピンの貝」「化石」等
- ・県内児童生徒の理科優秀作品の展示

(イ) 自然体験活動

- ・楽しい実験 ・星空観察会

(4) 教育普及活動

ア 博物館科学教室

- ・毎月原則第1・3日曜日、夏休み期間などに実施される。
- ・事前に電話での申し込みが必要。原則として小学生以下は保護者同伴。

期 日	テ ー マ	定 員	場 所	費 用
4月5日(日)	春の植物観察と植物採集	40人	青少年研修センター	50円
4月19日(日)	城山で春を探そう(昆虫)	30人	鹿児島市城山	50円
5月10日(日)	街かど化石探検隊!	30人	博物館周辺	50円
5月17日(日)	博物館バックヤードツアー	10人	博物館本館	—
5月31日(日)	じゃぶじゃぶ池の動物ウォッチング	30人	サザンランドパーク始良	50円
6月14日(日)	自由研究をはじめよう!	各30人	本館3階研修室	—
6月21日(日)	博物館バックヤードツアー	各10人	博物館本館	—
7月5日(日)	採集・標本の作り方(植物)	40人	青少年研修センター	50円
7月11日(土)	灯火に集まる虫を調べよう	30人	鹿児島市寺山	50円
7月12日(日)	採集・標本の作り方(岩石)	各30人	本館3階研修室	50円
7月12日(日)	採集・標本の作り方(昆虫)	40人	青少年研修センター	50円
7月18日(土)	自由研究の進め方	各30人	別館4階	—
7月18日(土)	セミの羽化を見よう	40人	博物館周辺	50円
7月24日(金)	セミの羽化を見よう	100人	鹿児島大学郡元	50円
7月25日(土)	セミの羽化を見よう	40人	博物館周辺	50円
8月2日(日)	魚とり名人になろう	30人	鹿児島市犬迫川	50円
8月22日(土)	標本名付け教室(昆虫・植物・岩石)	予約制	本館3階研修室	—
8月23日(日)	標本名付け教室(昆虫・植物・岩石・貝)	"	本館3階研修室	—
9月13日(日)	化石レプリカを作ろう	30人	本館3階研修室	100円
9月27日(日)	秋の植物観察と植物採集	30人	金峰山	50円
10月4日(日)	博物館バックヤードツアー	各10人	博物館本館	—
10月18日(日)	ハチの巣をのぞいてみよう	30人	本館3階研修室	—
11月15日(日)	アキダマキングと秋の虫さがし	40人	開聞岳	50円
11月29日(日)	ミニクリスマスツリーを作ろう	30人	本館3階研修室	200円
12月6日(日)	木の実でクリスマスリースを作ろう	30人	本館3階研修室	300円
12月19日(土)	クリスマスキッズ投影	各80人	別館プラネタリウム	プラネ料金
12月20日(日)	クリスマスキッズ投影	各80人	別館プラネタリウム	プラネ料金
1月10日(日)	博物館バックヤードツアー	10人	博物館本館	—
1月17日(日)	磨いて作る宝の石	30人	本館3階研修室	50円
2月7日(日)	紫キャベツのカラフル実験	30人	本館3階研修室	100円
2月14日(日)	煮干しの解剖	24人	本館3階学習情報室	—
3月21日(日)	城山で春の植物を探そう	30人	鹿児島市城山	50円
3月28日(日)	化石があるかな?	30人	本館3階研修室	—

イ 楽しい実験

- ・誰もが楽しく参加できる簡単な実験を行う。
- ・毎週土・日曜日に1日3回(11:15～, 14:45～, 15:45～)約20分間

開催月	テ ー マ	開催月	テ ー マ
4月	シロアリとあそぼう	10月	空気砲で的をたおそう
5月	竹笛に挑戦	11月	とべ!ユビコプター
6月	迷路に挑戦ダンゴムシ	12月	まわれ、独楽・こま・コマ
7月	カブトムシの力だめし	1月	ジュズダマでかざりをつくろう
8月	星砂をさがそう	2月	スライムを作ろう
9月	スズメバチをさわろう	3月	砂鉄であそぼう

ウ 博物館天文教室

- ・プラネタリウム投影と「天体解説」「天文工作」などを行う。
- ・宝山ホール（県文化センター）4階プラネタリウム室
- ・原則第2・4日曜日（10:30～11:00, 14:30～15:00）

期 日	内 容
4月12日, 26日	スペクトルスコープを作ろう
5月10日, 24日	光る春の星座かざりを作ろう
6月14日, 28日	風船おり紙でわく星を作ろう
7月12日, 26日	紙ジャイロを飛ばそう
8月9日, 23日	日光で写真をパチリ
9月13日, 27日	綿棒ロケット発射
10月4日, 25日	日時計を作ろう
11月8日, 22日	手作り星座早見を作ろう
12月13日, 27日	とべとべ!たこ
1月10日, 24日	飛び出す星座カードを作ろう
2月14日, 28日	パラシュートでふんわり降ろそう
3月14日, 28日	光ファイバーで星座を作ろう

エ 博物館教養講座（初任者課題研修）「楽しい自然観察入門」

学校や地域で、子どもたちが自然と触れ合ったり自然に親しんだりする活動を支援する先生方に、実習等をとおして自然観察の知識や技能を高め、観察等の指導力向上を図る。

- ・期 日 8月6日（木）～7日（金） 2日間
- ・場 所 県立博物館、霧島とその周辺
- ・対象及び募集人員
教職員、博物館等職員、青少年育成活動の指導者等：30人
教職員の初任者（中・高校の場合は理科担当者が望ましい）：10人 計40人
- ・講座内容
授業に生かせる昆虫教材及び技法、水生動物の飼育・観察、プラネタリウム及びデジタルコンテンツ（天文分野）の活用、霧島周辺の地形・地質と植生の観察（野外活動）など

オ パワーアップ研修「自然観察講座」（10年経験者研修）

児童・生徒が知的好奇心や探究心をもって自然に親しみ、科学的な見方や考え方を養うことができるようにするために、自然観察の基本的な技術とその指導法を身につけた指導者の育成を図る。

- ・期 日 自然観察講座A 7月29日（水）
自然観察講座B 8月5日（水）
- ・場 所 県立博物館及び城山など
- ・対 象 自然観察講座A：小学校・特別支援学校教職員（12人）
自然観察講座B：中学校・高等学校教職員（12人）
- ・内 容 身近な自然を活用しながら、フィールドワーク等の実習を通して、理科や総合的な学習の時間等で活用できる植物、動物、地質、天文等の観察調査の方法及び自然観察の指導法を学ぶ。

カ フィールドワーカー養成講座

博物館の重要な活動の一つである資料収集及び調査研究を博物館学芸主事とともに継続的に行うことにより、植物、動物、昆虫、地質、天文の各分野における専門的な知識や技能を身につけたスペシャリストを養成し、博物館と学校及び地域とのネットワーク作りを推進する。

- ・期 間 4月25日（土）～
- ・会 場 県内各地
- ・対 象 小・中学校及び高等学校等の職員、各分野10人程度
- ・内 容 各分野で設定

キ 標本資料等の貸出し

学校等への標本、写真、教材キット「ディスカバリーBOX」等の貸出しを行う。

ク 教育支援活動（教育機関、市町村教育委員会、学校等）

学校および社会教育機関等が実施する教育活動において、博物館が持つ機能を活用して、自然科学に関する最新情報の提供や児童・生徒・教職員等への講話・研修を行い、自然に親しみ、自然への興味関心を持たせることを目指す。

- (ア) 自然紹介授業・総合的な学習の時間の支援
- (イ) 職場体験学習・インターンシップの受け入れ
- (ウ) 学校・児童クラブ等での出前科学教室の実施
- (エ) 公民館や市町村教育委員会が実施する各種講座・星空観察会・標本名付会等への講師派遣

ケ 広報活動の推進

「月行事案内」「鹿博だより」「夢とロマンの星空散歩」「鹿児島の自然だより」を発行する。

コ 博物館学習情報室の活用

生涯学習の場として学習情報室を開設し、自然科学に関する情報を提供する。また、動植物および岩石の名付け、飼育・栽培方法など自然科学に関する諸質問に答えるとともに自然観察・研究の助言等を行う。

サ ボランティア支援活動

(ア) 中・高校生ボランティアの会

中学生・高校生が博物館資料の整理や展示活動、教育普及活動等の博物館の活動に携わることにより郷土の豊かな自然への理解を深めるとともに、相互に触れ合いながら社会貢献を実践することで、社会の一員としての自覚を深める。

- ・活動日 博物館まつり : 5月17日(日) 10:30~16:00
博物館秋まつり : 10月11日(日) 10:00~15:30
定例会 : 9月19日(土), 12月5日(土), 3月6日(土)
随時活動 : 会員の都合のよい日, 及び博物館が特に要請する日
- ・対象 鹿児島県内に在住する中学生・高校生
- ・活動内容 教育普及活動の補助, 博物館まつりや博物館秋まつりの補助や運営, 資料の整理・標本作製及びその収蔵に係わる業務等

(イ) 博物館ボランティアの会

ボランティアの会会員が資料整理活動や教育普及活動等の博物館活動に携わることにより博物館の機能が最大限に発揮できるよう協力するとともに、自然観察会等を通じて研修を行うなど自然科学への興味関心の高揚を図る。

シ 博物館まつり

博物館が行っている科学教室や楽しい実験などを実施し、自然科学の楽しさを体験することとおして、博物館の活動をより多くの県民に広く知っていただく機会とする。

- ・期日 5月17日(日)
10月11日(日)
- ・会場 博物館本館, 別館など
- ・内容 科学教室, 天文教室, 楽しい実験, ふれあいコーナー等

7 令和2年度 年間行事予定表

日曜	4月行事	日曜	5月行事	日曜	6月行事	日曜	7月行事
1 水	* 特別整理休館日 新任式 辞令交付式 全職員会議	1 金	展示解説(西伊敷小)	1 月	休館日	1 水	
2 木		2 土	楽しい実験	2 火		2 木	
3 金		3 日	(祝)憲法記念日 楽しい実験	3 水		3 金	
4 土		4 月	(祝)みどりの日 楽しい実験	4 木		4 土	楽しい実験 垂水市親子標本づくり講習会(昆虫)
5 日	科学教室「春の植物観察と植物採集」	5 火	(祝)こどもの日 楽しい実験	5 金	プラネ夏編開始	5 日	楽しい実験 科学教室「標本作り(植物)」
6 月	休館日	6 水	(祝)振替休日 楽しい実験	6 土	楽しい実験	6 月	休館日
7 火		7 木	臨時開館	7 日	楽しい実験 企画展「エイリアン」終了	7 火	*
8 水	出先機関の長及び教育機関の長等会議 第1回指導主事等会議~4/10	8 金		8 月	休館日	8 水	
9 木		9 土	楽しい実験 [第2土曜]	9 火	* 特別整理休館日	9 木	移動博(鹿児島聾学校)
10 金	出先機関及び教育機関の総務課長等会議	10 日	楽しい実験 天文教室 科学教室「化石探検隊」	10 水		10 金	
11 土	楽しい実験 [第2土曜]	11 月	休館日	11 木		11 土	楽しい実験 [第2土曜] 科学教室「灯火に集まる虫」
12 日	楽しい実験 天文教室	12 火	* 職場体験(谷山中・吉野中・皇徳寺中)~5/14	12 金		12 日	楽しい実験 天文教室 科学教室「標本作り(昆虫)(岩石)」
13 月	休館日	13 水	職場体験(長田中・伊敷台中・河頭中)~5/15	13 土	楽しい実験 [第2土曜] 吉野中講演	13 月	休館日
14 火	*	14 木	人権教育指導者育成研修会 ~5/15	14 日	楽しい実験 天文教室 科学教室「自由研究をはじめよう」	14 火	[県民の日:プラネ無料]
15 水		15 金		15 月	休館日	15 水	
16 木		16 土	楽しい実験	16 火		16 木	
17 金		17 日	博物館まつり 科学教室「バックヤード」	17 水		17 金	
18 土	楽しい実験	18 月	休館日	18 木	長浜小元気塾	18 土	楽しい実験 企画展「化石」開始 科学教室「自由研究」「セミの羽化」
19 日	楽しい実験 科学教室「城山で春を探そう(昆虫)」	19 火	職場体験(東谷山中)~5/21	19 金		19 日	楽しい実験
20 月	休館日	20 水		20 土	楽しい実験	20 月	休館日
21 火	整理点検日	21 木	九博協理理事会・総会・現地研修 ~5/22	21 日	楽しい実験 科学教室「バックヤード」	21 火	*
22 水		22 金		22 月	休館日	22 水	
23 木		23 土	楽しい実験	23 火	* 整理点検日	23 木	(祝)海の日
24 金		24 日	楽しい実験 天文教室 純心短大かごしま学	24 水		24 金	(祝)スポーツの日 科学教室「セミの羽化」
25 土	楽しい実験 FW講座開講	25 月	休館日	25 木		25 土	楽しい実験 科学教室「セミの羽化」 科学の祭典~7/26
26 日	楽しい実験 天文教室	26 火	* 整理点検日	26 金		26 日	楽しい実験 天文教室
27 月	休館日	27 水	プラネ春編終了	27 土	楽しい実験	27 月	休館日
28 火	*	28 木		28 日	楽しい実験 天文教室	28 火	教員免許更新(天文) 大隅少年自然の家
29 水	(祝)昭和の日	29 金	県博協理理事会・総会	29 月	休館日	29 水	パワーアップ研修(小・特)
30 木		30 土	楽しい実験	30 火	企画展「理科研究」開始	30 木	
/		31 日	楽しい実験 科学教室「じゃぶじゃぶ池」	/		31 金	
楽しい実験(シロアリとあそぼう) 天文教室(スペクトルスコープ)		楽しい実験(竹笛に挑戦) 天文教室(光る星座かざり)		楽しい実験(迷路に挑戦ダンゴムシ) 天文教室(わく星の風船折り紙)		楽しい実験(カブトムシの力だめし) 天文教室(紙ジャイロ)	

日曜	8月行事	日曜	9月行事	日曜	10月行事	日曜	11月行事
1 土	楽しい実験 伊敷公民館講座	1 火	*	1 木		1 日	文化財保護強調週間～11/7 県民週間～11/7 楽しい実験
2 日	楽しい実験 科学教室「魚とり名人」	2 水	プラネ夏編終了	2 金		2 月	休館日
3 月	休館日	3 木		3 土	楽しい実験 企画展「山の達人」開始	3 火	(祝)文化の日
4 火	*	4 金	博物館実習終了	4 日	楽しい実験 科学教室 「バックヤード」 天文教室	4 水	
5 水	パワーアップ研修(中・高)	5 土	楽しい実験	5 月	休館日	5 木	
6 木	教養講座～8/7	6 日	楽しい実験 企画展「化石」終了	6 火		6 金	
7 金		7 月	特別整理休館日	7 水		7 土	楽しい実験
8 土	楽しい実験	8 火	休館日 館内燻蒸 プラネタリウム点検	8 木		8 日	楽しい実験 天文教室
9 日	楽しい実験 天文教室	9 水	プラネタリウム点検	9 金	企画展「理科研究記録」終了	9 月	休館日
10 月	(祝)山の日	10 木		10 土	楽しい実験 (第2土曜)	10 火	*
11 火	臨時開館	11 金		11 日	楽しい実験 博物館秋まつり	11 水	
12 水		12 土	楽しい実験 (第2土曜) プラネ秋編開始	12 月	休館日	12 木	
13 木		13 日	楽しい実験 科学教室「化 石レプリカ」 天文教室	13 火	* 特別整理休館日	13 金	
14 金		14 月	休館日	14 水		14 土	楽しい実験 (第2土曜)
15 土	楽しい実験	15 火	*	15 木		15 日	楽しい実験 科学教室「アサギマダラ」
16 日	楽しい実験	16 水		16 金		16 月	休館日
17 月	休館日	17 木		17 土	楽しい実験	17 火	
18 火	*	18 金		18 日	楽しい実験 科学教室「ハチの巣」	18 水	
19 水	九州地区人権・同和教育夏 期講座～8/20	19 土	楽しい実験 中高生ボランティ ア定例会 縄文の森星空観望会	19 月	休館日	19 木	
20 木	垂水市親子標本名付け会 (昆虫)	20 日	楽しい実験	20 火		20 金	
21 金		21 月	(祝)敬老の日	21 水		21 土	楽しい実験
22 土	楽しい実験 科学教室「標 本名付け」～8/23	22 火	(祝)秋分の日	22 木		22 日	楽しい実験 天文教室
23 日	楽しい実験 天文教室	23 水	休館日	23 金		23 月	(祝)勤労感謝の日
24 月	休館日	24 木	整理点検日	24 土	楽しい実験	24 火	休館日
25 火	整理点検日	25 金		25 日	楽しい実験 天文教室	25 水	* 整理点検日
26 水		26 土	楽しい実験 企画展「理科研究記録」開始	26 月	休館日	26 木	プラネ秋編終了 移動博(喜界町)～11/29
27 木	博物館実習～9/4	27 日	楽しい実験 天文教室 科学教室「秋の植物採集」	27 火	* 整理点検日	27 金	
28 金		28 月	休館日	28 水		28 土	楽しい実験
29 土	楽しい実験	29 火	*	29 木		29 日	楽しい実験 科学教室「ミカド アサギ」 企画展「山の達人」終了
30 日	楽しい実験 企画展「理科研究」終了	30 水		30 金		30 月	休館日
31 月	休館日	/		31 土	楽しい実験	/	
楽しい実験(星砂をさがそう) 天文教室(日光写真)		楽しい実験(スズメバチをさがろう) 天文教室(綿棒ロケット)		楽しい実験(空気砲で的をたおそう) 天文教室(日時計)		楽しい実験(とべ!ユビコプター) 天文教室(星座早見)	

日	曜	12月行事	日	曜	1月行事	日	曜	2月行事	日	曜	3月行事
1	火		1	金	(祝)元日 年始休館	1	月	休館日	1	月	休館日
2	水		2	土	臨時開館(本館のみ)	2	火	*	2	火	*
3	木		3	日	臨時開館(本館のみ)	3	水		3	水	
4	金		4	月	休館日	4	木		4	木	
5	土	楽しい実験 プラネ冬編開始 中高生ボランティア定例会	5	火	* 仕事始め	5	金		5	金	
6	日	楽しい実験 科学教室「木 の実でクリスマスリース」	6	水		6	土	楽しい実験 博友会	6	土	楽しい実験 プラネ春編開始 中高生ボランティア定例会
7	月	休館日	7	木		7	日	楽しい実験 科学教室「紫キャベツ」	7	日	楽しい実験
8	火	* 特別整理休館日	8	金		8	月	休館日	8	月	休館日
9	水		9	土	楽しい実験 [第2土曜]	9	火	特別整理休館日	9	火	
10	木		10	日	楽しい実験 天文教室 科学教室「バックヤード」	10	水		10	水	
11	金		11	月	(祝)成人の日	11	木	(祝)建国記念の日	11	木	
12	土	楽しい実験 [第2土曜]	12	火	休館日	12	金		12	金	
13	日	楽しい実験 天文教室	13	水		13	土	楽しい実験 [第2土曜]	13	土	楽しい実験 [第2土曜]
14	月	休館日	14	木		14	日	楽しい実験 天文教室 科学教室「煮干しの解剖」	14	日	楽しい実験 天文教室
15	火		15	金		15	月	休館日	15	月	休館日
16	水		16	土	楽しい実験	16	火	*	16	火	*
17	木		17	日	楽しい実験 科学教室「磨 いて作る宝の石」	17	水		17	水	
18	金		18	月	休館日	18	木	プラネタリウム点検	18	木	
19	土	楽しい実験 企画展「変な標本」開始 科学教室「クリスマスキッズ投影」	19	火	*	19	金	プラネタリウム点検	19	金	
20	日	楽しい実験 科学教室「クリスマスキッズ投影」	20	水		20	土	楽しい実験 FW講座報告会	20	土	(祝)春分の日 楽しい実験 企画展「にこい」開始
21	月		21	木		21	日	楽しい実験 企画展「変な標本」終了	21	日	楽しい実験 科学教室「城 山で春の植物を探そう」
22	火	休館日	22	金		22	月	休館日	22	月	休館日
23	水	*	23	土	楽しい実験	23	火	(祝)天皇誕生日 プラネ冬編終了	23	火	整理点検日
24	木		24	日	楽しい実験 天文教室	24	水	整理点検日	24	水	
25	金		25	月	休館日	25	木		25	木	
26	土	楽しい実験	26	火	整理点検日 文化財防火デー	26	金		26	金	
27	日	仕事納め 楽しい実験 天文教室	27	水		27	土	楽しい実験	27	土	楽しい実験
28	月	休館日	28	木		28	日	楽しい実験 天文教室 科学教室「煮干しの解剖」	28	日	楽しい実験 天文教室 科学教室「化石」
29	火	年末休館	29	金					29	月	休館日
30	水	年末休館	30	土	楽しい実験	/			30	火	*
31	木	年末休館	31	日	楽しい実験	/			31	水	
楽しい実験(まわれ, 独楽・こま・コマ) 天文教室(とべとべ! たこ)			楽しい実験(ジュズダマでかざりをつくろう) 天文教室(飛び出す星座カード)			楽しい実験(スライムを作ろう) 天文教室(パラシュート)			楽しい実験(砂鉄であそぼう) 天文教室(光ファイバー)		

8 令和元（平成31）年度 主要事業等の経緯

(1) 活動経緯

月	日	活 動 内 容	定 例 の 教 育 普 及 活 動	
			活 動 名	実 施 日
4	27	プラネタリウム春編投影 企画展「かがやく石の世界」（6/9まで） フィールドワーカー養成講座（第1回）	科学教室 天文教室 楽しい実験	7,14 14,28 6,7,13,14,20,21,27,28,29,30
5	19	博物館まつり	科学教室 天文教室 楽しい実験	12,19,26 12,19,26 1,2,3,4,5,6,11,12,16,18,19,25,26
6	7	プラネタリウム夏編投影（9/4まで）	科学教室 天文教室 楽しい実験	1,16 9,23 1,2,8,9,15,16,22,23,29,30
7	2 6 24 31	企画展「チャレンジ理科研究」 企画展「あそびがいっぱい『たねランド』」（9/8まで） パワーアップ研修A（博物館・城山） パワーアップ研修B（博物館・城山）	科学教室 天文教室 楽しい実験	15,20,26,27 14,28 7,13,14,20,21,23,27,28
8	6	博物館教養講座（8/7まで：博物館・霧島）	科学教室 天文教室 楽しい実験	4,24,25 11,25 1,3,4,10,11,17,18,24,25,31
9	10 14 28 29	館内燻蒸 プラネタリウム秋編投影（11/28まで） 企画展「チョウに負けん『蛾』」（11/24まで） 企画展「理科に関する研究記録」（10/12まで）	科学教室 天文教室 楽しい実験	15 15,29 1,7,8,14,15,21,22,28,29
10	5 9 13 31	フィールドワーカー養成講座共通研修（高隈山） 移動博物館（指宿養護学校） 博物館秋まつり 九博協研修会（11/1まで）	科学教室 天文教室 楽しい実験	27 13,27 12,13,19,20,26,27
11	14	移動博物館（県庁：11/17まで）	科学教室 天文教室 楽しい実験	2,24 10,24 2,3,9,10,16,17,23,24,30
12	5 7 12 21	博物館協議会 プラネタリウム冬編投影（2/26まで） 移動博物館（天城町：12/15まで） 企画展「錦江湾の深〜い話」（2/23まで）	科学教室 天文教室 楽しい実験	1,15 8,22 1,5,7,8,12,13,14,15,21,22,28
1			科学教室 天文教室 楽しい実験	19 12,26 4,5,11,12,18,19,25,26
2	15	フィールドワーカー養成講座報告会	科学教室 天文教室 楽しい実験	2,16 9,23 1,2,8,9,15,16,22,23
3	20 21 30	鹿博だより101号発行 企画展「ひよっこりエイリアン」（6/7まで） 研究報告39号発行	科学教室 天文教室 楽しい実験	中止（新型コロナウイルスのため） 中止（新型コロナウイルスのため） 中止（新型コロナウイルスのため）

(2) 企画展等

76,811人

テ ー マ	期 間	主 な 内 容	観覧者数
かがやく石の世界	3/23(土) ～ 6/9(日)	普段あまり気かけない石、「何これ」と二度見してしまう形やもようの石、「どうして」と確かめたくなる石、「そうなんだ」と人に話したくなるような石など、かがやく石の世界にあなたを誘います。	22,914人 [352.5]
チャレンジ理科研究	7/2(火) ～ 9/1(日)	自由研究のやり方やまとめ方、貝や昆虫・植物や岩石の標本を作るポイントは？。平成30年度の児童・生徒の優れた理科研究記録や標本を展示して、研究の進め方や標本の作り方を紹介します。	5,969人 [108.5]
あそびがいっぱい 「たねランド」	7/6(火) ～ 9/8(日)	種には、重いものや軽いもの、おもしろい色や形をしたものもあります。運ばれる方法も飛ぶ、浮く、ひつつくなど様々です。種の持つ魅力やふしぎを遊びをとおして紹介します。	16,943人 [297.2]
チョウに負けん「蛾」	9/28(土) ～ 11/24(日)	博物館には、主に県内各地で採集された蛾類の標本が、100箱以上収蔵されています。これらの標本を一堂に展示し、蛾類の多様性を紹介します。お気に入りの蛾を見つけてください！	14,275人 [297.4]
理科に関する研究記録	9/29(日) ～ 10/12(土)	平成31年度「理科に関する研究記録展」に出品された優秀作品のすべてを展示します。	3,023人 [274.8]
錦江湾の深～い話	12/21(土) ～ 2/23(日)	私たちの目の前に広がる錦江湾（鹿児島湾）は、深海をもつ内湾として全国的にも珍しい環境です。その成り立ちや地形、生物など、不思議な錦江湾の姿を紹介します。	12,657人 [243.4]
ひよっこりエイリアン	3/21(土) ～ 6/7(日)	いつの間にか鹿児島にすみついた、色々な外来種（エイリアン）がいます。そのうち、私達の生活や自然界に悪影響を与える外来種を展示して、どのような問題があるのかを解説します。	1,030人 ～3/31まで [128.8]

[] 内は1日平均の観覧者数

(3) 資料収集・保管活動

- ・口永良部島、種子島、屋久島、甌島、平島、口之島、県本土
- ・登録資料数 871点（植物 114点、昆虫 732点、動物 21点、地学 4点）

(4) 調査研究

ア 県立博物館研究報告第39号（10編）

- ・トカラ列島の口之島と中之島のバツタ、ナナフシ、ゴキブリ、ハサミムシの記録
- ・鹿児島県三島村黒島のバツタ、ナナフシ、ゴキブリの記録
- ・トカラ列島口之島・中之島・悪石島・宝島の昆虫（2019）
- ・志布志市ふいやしき池から得られた水生昆虫の記録
- ・竹島（鹿児島県三島村）における植物採集記録
- ・チドリノキを甫与岳（大隅半島）に記録する
- ・ヤマザクラの巨木群がある活火山諏訪之瀬島の植生について
- ・船間島干潟における絶滅危惧の貝類
- ・鹿児島の地質と石材
- ・薩摩川内市久見崎地域で採集された魚類化石

イ 博物館整備振興に関わる先進博物館視察

神奈川県立生命の星・地球博物館、東京農業大学「食と農」の博物館、コスモプラネタリウム渋谷、国立科学博物館、栃木県立博物館、目黒寄生虫館、多摩動物公園昆虫生態園

(5) 教育普及活動

ア 博物館科学教室(原則毎月第1・3日曜日) 年間36回実施

(1,008人)

期 日	テ ー マ	定 員	場 所	参加者数
4月7日(日)	春の植物観察と植物採集	40人	青少年研修センター	36
4月14日(日)	城山で春を探そう	30人	鹿児島市城山	27
5月12日(日)	街かど化石探検隊!	30人	博物館周辺	30
5月19日(日)	博物館まつりバックヤードツアー	40人	博物館本館	44
5月26日(日)	じゃぶじゃぶ池の動物ウォッチング	30人	サザンランドパーク始良	18
6月1日(土)	フグの産卵を見よう	30人	阿久根市大漣	29
6月16日(日)	自由研究をはじめよう!	60人	本館3階研修室	47
7月13日(土)	灯火に集まる虫を調べよう	30人	鹿児島市寺山	中止
7月14日(日)	採集・標本の作り方(植物)	40人	青少年研修センター	中止
7月15日(月)	採集・標本の作り方(岩石)	60人	本館3階研修室	52
7月15日(月)	採集・標本の作り方(昆虫)	40人	青少年研修センター	35
7月19日(金)	セミの羽化をみよう!	40人	博物館周辺	中止
7月20日(土)	自由研究の進め方	60人	別館4階	50
7月20日(土)	セミの羽化をみよう!	40人	博物館周辺	中止
7月26日(金)	セミの羽化をみよう!	100人	鹿児島大学郡元	101
7月27日(土)	セミの羽化をみよう!	40人	博物館周辺	35
8月4日(日)	魚とり名人になろう	30人	鹿児島市犬迫川	31
8月24日(土)	標本名付け教室 貝・昆虫・植物・岩石	予約制	本館3階研修室	131
8月25日(日)	標本名付け教室 貝・昆虫・植物・岩石	〃	本館3階研修室	69
9月15日(日)	化石レプリカを作ろう	30人	本館3階研修室	30
10月27日(日)	春の植物観察と植物採集	30人	金峰山	29
11月2日(土)	アサギマダラ大作戦	40人	開聞岳	38
11月24日(日)	ミニクリスマスツリーを作ろう	30人	本館3階研修室	29
12月1日(日)	木の実でクリスマスリースを作ろう	30人	本館3階研修室	40
12月15日(日)	クリスマスキッズ投影	160人	別館プラネタリウム	27
1月19日(日)	磨いて作る宝の石	30人	本館3階研修室	28
2月2日(日)	紫キャベツのカラフル実験	30人	本館3階研修室	34
2月16日(日)	煮干しの解剖	24人	本館3階学習情報室	18
3月8日(日)	化石発掘体験	30人	吉田北中学校周辺	中止
3月22日(日)	古道でお花見トレッキング	30人	始良市白銀坂	中止

イ 楽しい実験（毎週土・日曜日， 1日3回） 年間 130 日実施

(15,707人)

月	テ ー マ	実 験 の 内 容	参加者数
4	シロアリとあそぼう	ボールペンで書いた線の上をシロアリが上手に歩きます。どうして迷わずに歩けるのか遊びながら考えます。	1,052
5	竹笛に挑戦	メダケを利用して、竹笛作りに挑戦します。太さや長さによって音がどう変わるか考えてみます。	4,948
6	迷路に挑戦ダンゴムシ	ダンゴムシが迷路に挑戦します。遊びながらダンゴムシの不思議な行動について考えます。	677
7	カブトムシの力だめし	カブトムシをじっくり観察したり、木片を引かせたりして、カブトムシの力を試します。	625
8	ジュズダマでかざりをつくらう	川や田んぼの端に生えるジュズダマを使ってアクセサリーなどのかざりを作ります。	657
9	スズメバチをさわろう	野山で出会うと怖いスズメバチ，実験室の中で標本をさわってみませんか？羽のつくりや体に生えた毛など新発見があります。	519
10	星砂をさがそう	与論島百合ヶ浜の浜砂から星や太陽のような形をした「星砂」を探し出して，星砂の正体を調べます。	3,015
11	金魚せんすいかん発進	魚の体の中にある「浮き袋」のはたらきを，ペットボトルの中で浮き沈みする金魚せんすいかんの動きから考えます。	1,190
12	まわれ，独楽・こま・コマ	ペットボトルを使って作るキャップゴマとボトムゴマ。回ると色が変わって見える不思議なコマを作ってみよう。	1,775
1	空気砲で的をたおそう	ペットボトルで作った空気砲で，的をたおそう！どれだけの的をたおせるかな？	494
2	スライムを作ろう	ホウ砂と洗濯のりを使ってスライムを作ります。ふしぎな手触りを感じてみよう。	755
3	砂鉄であそぼう	砂に混じった砂鉄をつり上げて砂鉄を集めよう。集めた砂鉄を磁石を使ってあそんでみよう。	中止

※ 4月・5月実施分には大型連休特別実施の参加者，5月・10月実施分には博物館まつりの参加者，10月～12月実施分には移動博物館の参加者を含む

ウ 天文教室（第2・4日曜日， 1日2回） 年間25回実施

(767人)

期 日	テ ー マ	参加者数
4月14日，28日	スペクトルスコープを作ろう	68
5月12日，26日	光る春の星座かざりを作ろう	44
5月19日（博物館まつり）	スペースプレーン	173
6月9日，23日	風船おり紙でわく星を作ろう	68
7月14日，28日	日光で写真をパチリ	67
8月1日，25日	紙ジャイロを飛ばそう	64
9月15日，29日	綿棒ロケット発射	40
10月13日，27日	日時計を作ろう	57
11月10日，24日	手作り星座早見を作ろう	32
12月8日，22日	とべとべ！たこ	53
1月12日，26日	飛び出す星座カードを作ろう	45
2月9日，23日	パラシュートでふんわり降ろそう	56
3月8日，22日	星座が光るかざりを作ろう	中止

エ 博物館教養講座（初任者課題研修を含む 8/6, 7：県立博物館，霧島山とその周辺）

- ・テーマ「楽しい自然観察入門」（参加者計 32人）
- ・自然観察の仕方，地域の自然を生かした指導方法の研修など

オ パワーアップ研修（自然観察実践講座：県立博物館）

- ・県学校教育課主催のパワーアップ研修会に本講座を開設
- ・10年経験者の希望選択により参加
- ・7月24・31日実施（計13人）
- ・自然観察のしかた，地域の自然を生かした指導方法の研修など

カ フィールドワーカー養成講座

（計28人） 延べ 26回 146人

- ・計画的・継続的な調査研究およびその教材化
- ・各分野における専門的かつ授業に生かせる知識や技能の習得
- ・博物館と学校および地域のネットワーク作り

キ 資料等の貸し出し

- ・各種標本，桜島大正大噴火記録写真，児童・生徒の研究記録，標本作品，自然科学教材キットなど

ク 移動博物館推進事業「博物館がやってきた」

参加者合計 2,805 人

第1回：指宿養護学校	(10/9)	130 人
第2回：県庁	(11/14~11/17)	1,280 人
第3回：天城町	(12/12~16)	1,395 人

展 示 内 容：鹿児島と世界の昆虫，鹿児島の天然記念物，児童・生徒の理科作品
さわってみよう（化石），郷土の自然

楽しい実験：「とほうもなく冷たい世界」，「キャップゴマ作り」などの工作や体験活動

野 外 活 動：自然観察会，星空観察会

郷土の自然紹介授業：植物，地質，動物，昆虫，天文の5分野



フィールドワーカー養成講座



楽しい実験

令和元年度 教育支援活動

	件数	人数	内 容
未 就 学	1	79	星空観察会, 館内解説
小 学 校	7	365	ミュージアムトーク, 出前講座, 理科・総合授業支援, 星空観察会 など
中 学 校	11	69	職場体験, ボランティア定例会
高 校	7	150	職場体験, ボランティア定例会, ミュージアムトーク, 出前講座
大 学	15	299	博物館実地研修, ミュージアムトーク, 博物館実習
教 員	35	252	フィールドワーカー養成講座, 館内研修, 地域貢献活動研修 など
行 政	11	5,045	出前講座, 講習会・研修会, 名付け会, 星空観察会 など
一般NPO	15	3,252	講習会, 出前講座, ミュージアムトーク
博物館事業	22	956	ミュージアムトーク, 博物館実習, 報道関係者事前案内 など
計	145	10,467	

教育支援活動	幼児	小学生	中学生	高校生	一般	計
	1,057	2,999	199	200	6,012	10,467

ボランティア支援活動	中学生	高校生	一般	計
中・高生ボランティア		104		104
一般ボランティア			60	60
ボランティア活動合計		104	60	164

令和元年度 レファレンス集計

月	質問者数					合計
	幼児	小学生	中学生	高校生	一般	
4月	2	4			51	57
5月	1	5			49	55
6月	2	4			58	64
7月	1	10	9		46	66
8月	2	27	7	1	78	115
9月		2			35	37
10月		3		2	37	42
11月	1	3		1	41	46
12月	1	1		2	26	30
1月		1			29	30
2月					27	27
3月		2	1		19	22
合計	10	62	17	6	496	591

(6) 博物館利用状況

ア 各館（室）別利用状況

(136,549人)

	本館	プラネタリウム	恐竜・化石	移動博の利用者	教育普及	元年度	30年度	29年度
4月	6,083	716	1,277		1,315	9,391	6,134	5,389
5月	12,818	1,706	2,828		5,504	22,856	27,836	21,199
6月	4,636	779	1,477		908	7,800	9,492	6,556
7月	5,926	1,115	2,136		5,783	14,960	19,653	22,971
8月	9,592	2,103	3,669		1,445	16,809	28,805	43,884
9月	4,927	581	1,203		778	7,489	12,544	8,113
10月	6,784	1,188	1,764	130	3,885	13,751	13,339	10,846
11月	7,952	788	1,582	1,280	1,402	13,004	10,701	8,571
12月	2,828	422	925	1,395	2,325	7,895	7,695	5,176
1月	6,966	529	1,146		720	9,361	7,903	3,230
2月	4,891	552	1,285		1,185	7,913	7,073	3,895
3月	2,307	投影中止	314		2,699	5,320	7,093	3,514
合計	75,710	10,479	19,606	2,805	27,949	136,549	158,268	130,775

イ 年代別利用状況

(136,549人)

	未就学児	小学生	中学生	高校生	一般	合計
4月	1,351	2,224	209	118	5,489	9,391
5月	3,051	9,052	924	209	9,620	22,856
6月	1,420	2,162	191	111	3,916	7,800
7月	2,407	4,912	446	190	7,005	14,960
8月	2,391	5,372	758	317	7,971	16,809
9月	1,351	1,649	209	82	4,198	7,489
10月	1,879	5,570	427	232	5,643	13,751
11月	1,029	6,898	91	282	4,704	13,004
12月	1,274	2,100	464	294	3,763	7,895
1月	1,454	1,578	278	164	5,887	9,361
2月	1,456	1,729	113	178	4,437	7,913
3月	412	396	91	102	4,319	5,320
合計	19,475	43,642	4,201	2,279	66,952	136,549

ウ 館利用者の内訳

(136,549人)

	個人	団体	県内	県外	計
実数	100,732	35,817	110,179	26,370	136,549
割合%	74%	26%	81%	19%	

9 博物館利用の案内

(1) 入館の手順

ア 開館時間

9：00～17：00（入館は16：30まで）

イ 休館日

- ・毎週月曜日（月曜日が祝日の場合は火曜日）
- ・整理点検日等
4/1（水）、4/21（火）、5/26（火）、6/9（火）、6/23（火）、8/25（火）、9/7（月）、9/24（木）
10/13（火）、10/27（火）、11/25（水）、12/8（火）、1/26（火）、2/9（水）、2/24（木）
3/23（火）
- ・年末年始 12/29（火）、12/30（水）、12/31（木）、1/1（金）

ウ プラネタリウム

小学生以上は有料です。入場券を購入してお入りください。団体料金は30人以上の場合です。

＜観覧料の減額について＞

教育課程に基づく学習活動として利用する県内の小・中学校の児童・生徒と引率者は、使用料減免申請書を提出することにより、団体料金となります。

＜観覧料の免除について＞ 次の方は観覧料が免除されます。

- ・土曜日に限り小・中・高校生は、原則無料（教育課程に基づく学習活動を除く）
- ・身体障害者手帳、療養手帳、精神障害者保健福祉手帳の提示があった方と、その介護者1名
- ・平成31年4月1日～令和3年3月31日の期間、県内に居住する70歳以上の方で、年齢・住所を確認できる書類の提示があった場合
- ・平成31年4月1日～令和3年3月31日の期間の土日、祝日に限り、県内に居住する18歳以下の小・中・高校生等で年齢・住所を確認できる場合

区 分	観 覧 料	
小・中学生	個 人	120円
	団 体	90円
高校生以上	個 人	210円
	団 体	180円

(2) 見学に要する時間と収容人員

展示室等	展 示 内 容 等	見学所要時間	収容人数
本 館	自然総合A（鹿児島島の自然、ディスカバリールーム） 自然総合B（鹿児島の人々と自然のつきあい方）	40分～50分	300人
恐竜化石展示室	恐竜化石、県内産・南米産・北米産化石	20分	50人
プラネタリウム	一般投影、学習投影	30分	85人

(3) 団体見学の申込

学年・学級単位で博物館を利用する場合は、事前に電話等で博物館に申し込んでください。博物館見学の目的に応じて、資料等の提供や見学当日の案内等の相談に応じます。

ア 展示物の見学の申込

学校名（又は団体名）・学年・人数・見学時間・解説の必要性等を電話か文書で博物館本館に連絡してください。代表者が事前に来館していただき相談されても結構です。

（電話：099-223-6050、F A X：099-223-6080）

イ プラネタリウム

学校名（又は団体名）・学年・人数・希望する投影時刻・投影の内容等を電話か文書で博物館プラネタリウムまで連絡してください。代表者が事前に来館（プラネタリウム）していただき相談されても結構です。（電話：プラネタリウム事務室 099-210-7353）

なお、投影開始時刻・投影内容は下記のとおりです。

投影開始時刻	投 影 内 容
9：40	学習投影（幼児投影、月と星、地球と太陽系など）
11：00	一般投影（四季の星空）
13：30	一般投影（四季の星空）
15：00	一般投影（四季の星空）

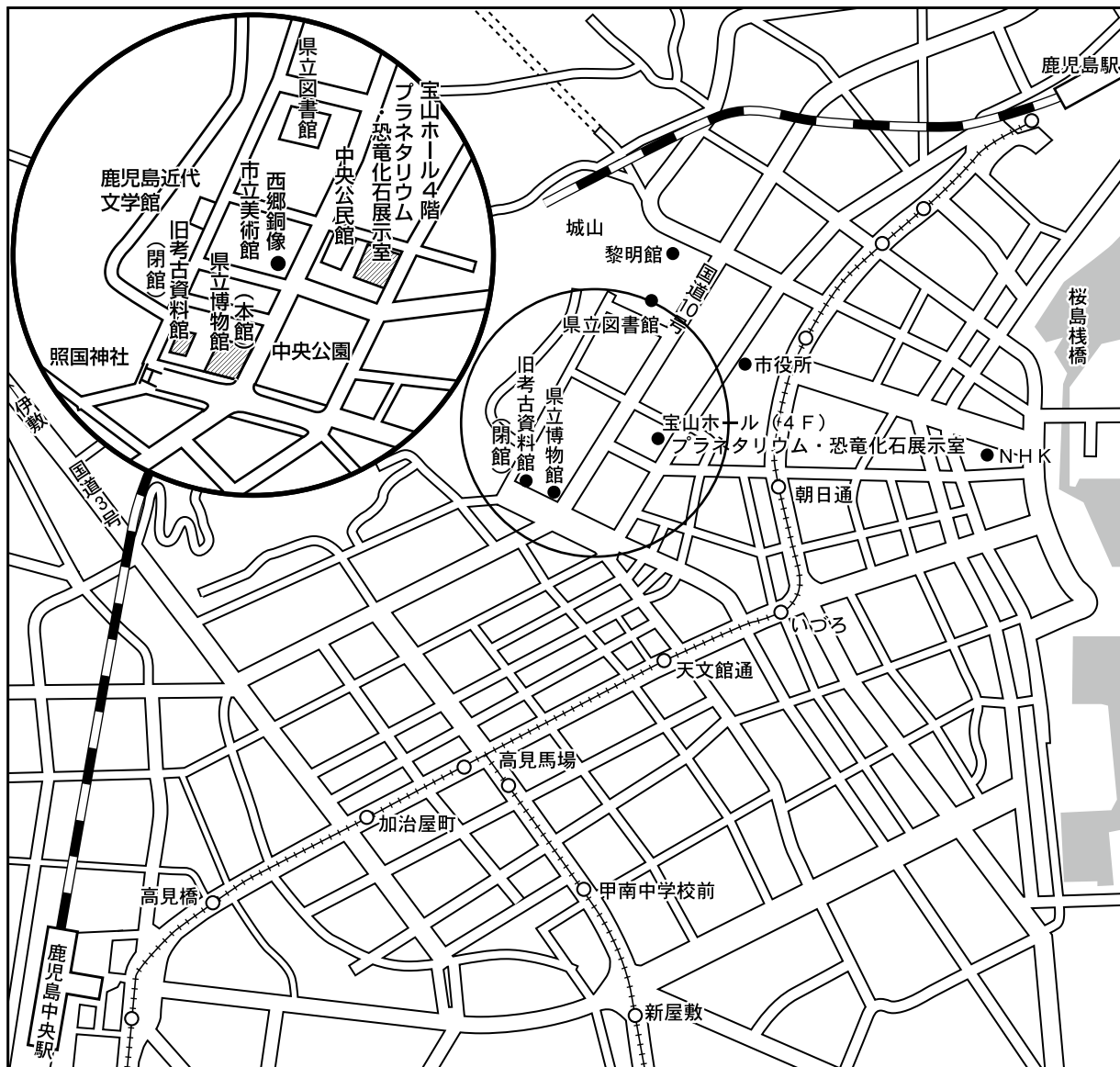
(4) 博物館の場所と交通手段

鹿児島市の繁華街天文館から徒歩7分、城山の下にある照国神社の鳥居前通りと国道10号線との交差点の北側に本館があります。また、恐竜化石展示室やプラネタリウムは、本館の北東へ徒歩5分の位置にある宝山ホール（県文化センター）4階にあります。

○鹿児島空港からリムジンバスを利用する場合は、金生町又は天文館で下車してください。

○鹿児島中央駅からバス（電車）を利用する場合は、天文館（天文館通）で下車してください。

○身障者用駐車場は2台分あります。



(5) その他

ア 館内での写真撮影を希望される方は、係員にお申し出ください。

イ 車イス利用の方は、博物館西側からお入りください。入り口のブザーを押していただければ係員が案内いたします。なお、当館備え付けの車イスもありますので、お気軽に御利用ください。

ウ 身障者用のトイレ、エレベーターもあります。

エ その他の御不明な点は、係員へお申し出ください。

令和2年度 要 覧

編集・発行 鹿児島県立博物館
〒892-0853 鹿児島市城山町1番1号
TEL 099-223-6050
FAX 099-223-6080
<http://www.pref.kagoshima.jp/hakubutsukan/>
E-mail : kahaku1@pref.kagoshima.lg.jp





鹿児島県



鹿児島県立博物館